

令和2年度 事業計画書

〔事業期間：令和2年4月～令和3年3月〕

一般財団法人足立区観光交流協会

目 次

| | | |
|------------------------------|----------|---|
| 一般財団法人足立区観光交流協会経営方針 | ・・・・・・・・ | 1 |
| 令和2年度事業計画・予算編成方針 | ・・・・・・・・ | 1 |
| 1 観光事業 | ・・・・・・・・ | 2 |
| 日暮里・舎人ライナーとともに12年 舎人公園千本桜まつり | | |
| あだち花季行 花めぐりバス | | |
| 第42回足立の花火 | | |
| しょうぶまつり&世界の食広場 | | |
| あだち区民まつり「A-F e s t a 2020」 | | |
| 光の祭典 2020 | | |
| 2 P R 事業 | ・・・・・・・・ | 3 |
| ホームページの維持・更新 | | |
| 足立区街フォトコンテスト | | |
| 「千住街の駅」運営 | | |
| 千住街歩き | | |
| 観光マップ等の作成・配布 | | |
| 地域活性化支援 | | |
| その他P R | | |
| 3 交流事業 | ・・・・・・・・ | 5 |
| 友好自治体交流 | | |
| 姉妹都市交流 | | |

【経営方針】

- 1 魅力あるイベントを企画、開催し、区のイメージアップを図る。
- 2 観光資源の活用・発見・創造に努め、来街者の増加を目指す。
- 3 一般財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

令和2年度事業計画・予算編成方針

1 協会の目的と事業展開

当協会は、区民や来訪者が楽しめる観光事業の振興や、姉妹都市及び友好自治体との相互交流を通じ、賑わいのあるまちの創出と区内消費の拡大を図り、区内経済の活性化に寄与することを目的として、観光イベント、友好自治体・姉妹都市交流等、足立区を広くPRする事業を展開している。

2 事業計画

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催年であることを意識し、事業のブラッシュアップに努め、大会機運の醸成を図り本番への高揚感につなげていく。

(1) 観光事業

5大イベントを実施することで区内外から多くの来場者を集め、地域の賑わいの創出と区内経済の活性化に寄与する。

- ア 日暮里・舎人ライナーとともに12年 舎人公園千本桜まつり
あだち花季行 花めぐりバス
- イ 第42回足立の花火
- ウ しょうぶまつり&世界の食広場
- エ あだち区民まつり「A-Festa 2020」
- オ 光の祭典2020

(2) PR事業

来街者（特に外国人観光客）の増加を視野に入れて区の魅力をPRしていく。

- ア 情報誌「Tokyo's Adachi City」「あだちのオハコ」の多言語化
- イ 協会HP「あだち観光ネット」のコンテンツ強化
- ウ お休み処「千住街の駅」運営
- エ 大千住マップ、竹の塚マップを活用したスタンプラリー

(3) 交流事業

- ア 友好自治体（鹿沼市・魚沼市・山ノ内町）の区内PR及び連携
- イ 姉妹都市（西オーストラリア州ベルモント市）への学生交流ツアーの実施及びベルモント市からの使節団受入

3 重点を置いた予算編成

- (1) 足立の花火は、オリンピック開会直前を飾るイベントとして、打上発数の増や新たな演出に必要な経費を計上するとともに、元年度の実績に基づいて広告協賛と有料席販売収入を増額計上した。
- (2) 足立の花火を除く各イベントでは、環境負荷削減に取り組むために新たに必要となる経費を計上した。
- (3) 消費税2%の増、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催に伴う各イベント設営費・警備費等への影響増を見込んだ。

1 観光事業

足立の魅力を広く発信し、区のイメージアップ、地域経済の活性化及びさらなるまちの賑わいを創出するため、区内外にも定着している5大イベントへの集客増（特に外国人観光客の増）を目指す。

| 日暮里・舎人ライナーとともに12年 舎人公園千本桜まつり | |
|------------------------------|--|
| 1 開催予定日 | 令和2年4月4日（土）、5日（日） |
| 2 会場 | 都立舎人公園 |
| 3 イベント | ステージショー、物産展、PR展、ふわふわとねりん、ジャンボスライダーほか |
| 4 共催 | 東京都建設局、東京都交通局、（公財）東京都公園協会 |
| 5 予算額 | 29,854千円（前年度比 △454千円） |
| 6 主な増減説明 | 警備費等精査による減 454千円 |
| [平成31年度実績] | 4/6～4/7 来場者数 229,000人（前年度比+13,000人） |
| あだち花季行 花めぐりバス | |
| 1 開催予定日 | 令和2年4月4日（土）、5日（日） |
| 2 運行計画 | 区内3コース（東コース・西コース・中央コース）で運行予定 |
| 3 予算額 | 9,074千円（前年度比 +1,510千円） |
| 4 主な増減説明 | バス停運営に係る人件費の増 1,004千円 |
| [平成31年度実績] | 4/6～4/7 延乗車人数 7,661人（前年度比+3,486人） |
| 第42回足立の花火 | |
| 1 開催予定日 | 令和2年5月30日（土） |
| 2 会場 | 荒川河川敷（西新井橋～東京メトロ千代田線鉄橋間） |
| 3 打ち上げ数 | 約15,000発（前年度比 5分間の時間延長でプラス2,000発増発） |
| 4 予算額 | 172,594千円（前年度比 +34,834千円） |
| 5 主な増減説明 | (1) 会場設営・警備に係る人件費の増 25,494千円 (2) 花火打上・空間演出経費の増 4,700千円 |
| [令和元年度実績] | 7/20 来場者数 670,000人（前年度比△30,000人） |
| しょうぶまつり&世界の食広場 | |
| 1 開催予定日 | 令和2年6月6日（土）、7日（日） |
| 2 会場 | しょうぶ沼公園～都立東綾瀬公園 |
| 3 イベント | しょうぶ沼公園会場・・・物産展、即売会、ハナショウブ説明会 東綾瀬公園会場・・・食の広場、物産展・模擬店・PR展ほか ※「食の広場」を中心に昨年試行実施したスタンプラリー「うまいレージ」を実施し、食を通じてのプチ世界旅行体験を提供する。 |
| 4 予算額 | 10,212千円（前年度比 +2,680千円） |
| 5 主な増減説明 | (1) 食の広場出店者コーディネート経費の増 2,278千円 (2) 環境負荷削減経費の増 500千円 |
| [令和元年度実績] | 6/1～6/2 来場者数 102,000人（前年度比+8,000人） |

| あだち区民まつり「A-Festa 2020」 | |
|------------------------|--|
| 1 開催予定日 | 令和2年10月10日(土)、11日(日) |
| 2 会場 | 荒川河川敷「虹の広場」 |
| 3 イベント | ステージショー、物産展、PR展、こども広場 ほか |
| 4 予算額 | 30,935千円(前年度比 +750千円) |
| 5 主な増減説明 〔令和元年度実績〕 | 会場警備に係る人件費の増 530千円 10/12(土)～10/13(日)で計画していたが、台風19号直撃のため2日間とも中止。 |
| 光の祭典2020 | |
| 1 開催予定日 | 令和2年12月5日(土)～12月25日(金) ※ 竹の塚けやき大通りは、令和3年1月11日(月)まで |
| 2 会場 | 竹ノ塚駅東口広場～元渕江公園 |
| 3 イベント | 点灯式、ステージショー、物産展、ほっとカフェテリア |
| 4 予算額 | 52,350千円(前年度比 +4,145千円) |
| 5 主な増減説明 〔令和元年度実績〕 | (1) イルミネーション実施に係る電球経費の増 3,640千円 (2) 会場警備に係る人件費の増 500千円 11/30～12/25 来場者数252,000人(前年度比+4,000人) |

2 PR事業

足立の魅力を広く効果的にPRすることで、来街者増につなげる。フォトコンテスト優秀作品を広くPRに活用することで、投稿作品の増につなげる。

| ホームページの維持・更新 | |
|--------------|--|
| 1 内容 | 4カ国語で閲覧可能な協会HP「あだち観光ネット」の情報管理及び機能維持。グルメ情報や地域のイベント情報をタイムリーに発信していく。 |
| 2 予算額 | 6,547千円(前年度比 △72千円) |
| 3 主な増減説明 | バナー広告審査委託経費の減 △72千円 |
| 足立区街フォトコンテスト | |
| 1 内容 | 区内の観光スポットや区民生活の日常風景写真を「あだち観光ネット」上の特設サイトから投稿できる写真コンテスト。常設写真投稿サイト「あだち街フォトギャラリー」の終了で事業を一本化して実施する。 |
| 2 募集期間 | 令和2年11月1日(日)～令和3年1月31日(日) |
| 3 後援 | 足立区 |
| 4 協力 | 全日本写真連盟、日本写真作家協会 |

| | |
|----------------------|--|
| 5 各賞 | (1) 審査員による選定 グランプリ（1名）、準グランプリ（1名）、特別賞（4名） (2) サイト閲覧者による投票「いいね！ランキング」 1位（1名）、2位（1名）、3位（1名） 〔平成30年度実績〕 応募数 131人 244作品（前年度比+11人 △106作品） |
| 5 予算額 | 3 9 7 千円（前年度比 +2 5 千円円） |
| 「千住街の駅」運営 | |
| 1 施設概要 | お休み処「千住街の駅」 足立区千住三丁目6 9 番地 1階店舗部分（約5坪） 定休日：火曜日 観光案内所を兼ねた街歩きのお休み処であり、来街者や学生等と街をつなぐコミュニケーションポイントとしての機能を発揮することを目的として、運営業務を委託する。 |
| 2 予算額 | 6, 1 8 0 千円（前年度比 +1 9 0 千円） |
| 3 主な増減説明 | 運営事業者選定に係る委員謝礼の増 1 6 1 千円 |
| 〔平成30年度実績〕 | 年間来館者数 15, 252人（前年度比△4, 065人） |
| 千住街歩き | |
| 1 内容 | 千住地域を中心に、多種多様な観光資源を解説員のガイド付きでめぐる街歩きツアーを開催する。 |
| 2 開催予定日 | 令和2年5月～令和3年3月 年7回 |
| 3 予算額 | 1, 7 0 7 千円（前年度比 △1 0 8 千円） |
| 〔平成30年度実績〕 | 実施回数8回 参加者数 314人（前年度比+31人） |
| 観光マップ等の作成・配布 | |
| 1 スタンプラリー | |
| (1) 内容 | 大千住スタンプラリー及び竹の塚スタンプラリーを通年で実施。10ポイント中7カ所以上のスタンプを集めた方に、記念品を贈呈。区内小・中学校でのPRを強化し、親子で地域を知る機会としてスタンプラリーマップの活用を図っていく。 |
| (2) 予算額 | 2, 3 9 7 千円（前年度比 ±0円） |
| 〔平成30年度実績〕 | 記念品引換え者数 829人（前年度比△319人） |
| 2 ガイドブックや観光情報誌の作成・配布 | |
| (1) 内容 | 「Tokyo's Adachi City」「あだちのオハコ」の多言語化、「大千住マップ」「竹の塚マップ」の発行（増刷）、配布を行う。「大千住マップ」「竹の塚マップ」各10,000冊増刷予定。 |
| (2) 予算額 | 5, 1 3 8 千円（前年度比 △4 9 9 千円） |
| (3) 主な増減説明 | 冊子増刷経費の減（実績に伴う見直し） 4 9 9 千円 |

| 地域活性化支援 | |
|---------------------|--|
| 1 目的 | 区内観光資源等の保存、開発や区内の観光発展に寄与する活動、行事を行う団体を支援する。 |
| 2 内容 | (1) 事業・イベントへの後援、賞状、トロフィーの交付 (2) 観光事業への協賛 |
| 3 予算額 〔平成30年度実績〕 | 1,970千円（前年度比 △5千円） 後援・協賛件数 22件（北足立市場まつり、一茶まつり等） |
| その他PR | |
| 1 内容 | (1) 他自治体や団体等が主催するイベントへのPR出展(年2回予定) (2) 観光案内板等の維持管理(定期補修・内容更新) |
| 2 予算額 | 1,862千円（前年度比 +150千円） |

3 交流事業

国内友好自治体との交流、連携を通じて相互理解を深めるとともに、さらに強固な友好・協力関係を築いていく。また、国外姉妹都市の市民との交流を通じて、良好な国際的関係を築くため、次の事業を実施する。

| 友好自治体交流 | |
|-----------------------|---|
| 1 観光交流物産展（KYU+A） | |
| (1) 内容 | 友好自治体である鹿沼市（K）、山ノ内町（Y）、魚沼市（U）と協力し、足立区（A）内で観光PR物産展「KYU+A」を開催。 |
| (2) 実施時期 | ア 第1回 令和2年9月中旬（予定） イ 第2回 令和3年2月中旬（予定） |
| (3) 予算額 〔平成30年度実績〕 | 552千円（前年度比 ±0円） 9/8～9/9 売上件数1,494件 売上金額744,410円 2/2～2/3 売上件数1,748件 売上金額639,230円 |
| 2 交流予定事業 | |
| (1) 参加 | ア 令和2年 5月 栃木県鹿沼市・さつきまつり イ 令和2年 7月 長野県山ノ内町・森の音楽会 ウ 令和2年 8月 新潟県魚沼市・小出まつり エ 令和2年10月 栃木県鹿沼市・秋祭り |
| (2) 招待・招致 | ア 令和2年 4月 舎人公園千本桜まつり イ 令和2年 5月 足立の花火 ウ 令和2年 6月 しょうぶまつり&世界の食広場 エ 令和2年10月 あだち区民まつり オ 令和2年12月 光の祭典 |
| (3) 予算額 | 414千円（前年度比 ±0円） |

| 姉妹都市交流 | |
|------------|--|
| 1 交流体験ツアー | |
| (1) 内容 | 区内在住・在学の中学生、高校生を対象に、ベルモント市でのホームステイ型ツアーを企画し、募集する。 |
| (2) 実施予定日 | 令和2年8月中旬 |
| (3) 予算額 | 4,750千円(前年度比 +1,227千円) |
| (4) 主な増減説明 | ア 東京オリンピック・パラリンピック開催期間を避けてのツアー実施のため渡航費用の増 1,004千円 イ 子どもの未来応援枠の増(3人→5人) 220千円 |
| 2 使節団受入 | |
| (1) 内容 | ベルモント市から来日する学生使節団に対して、日本滞在中のおもてなしとしてウェルカム・フェアウェルパーティや友好自治体での雪国体験ツアー等を企画・実施する。 |
| (2) 実施予定日 | 令和3年1月中旬 |
| (3) 予算額 | 3,500千円(前年度比 △2,518千円) |
| (4) 主な増減説明 | 35周年行事終了に伴う土産代、歓迎会経費等の減 △2,448千円 |
| 3 その他経費 | |
| (1) 内容 | ア 人材派遣(通訳業務)委託 @2,729円/時×900時間/年×1人 イ 友好都市交流委員会委員費用弁償(交通費相当分) @1,000円×13人×4回 ウ 人材派遣職員旅費 22,000円 |
| (2) 予算額 | 2,582千円(前年度比 △8千円) |
| (3) 主な増減説明 | 35周年記念行事終了に伴う人材派遣職員旅費の減 △8千円 |